



リボン	ホームタブ→作成パネル→円
コマンド	CIRCLE(C)

学習内容

- I. 中心点と半径で円を描く
- II. 2点指示で円を描く
- III. 接点・接点・接点で円を描く

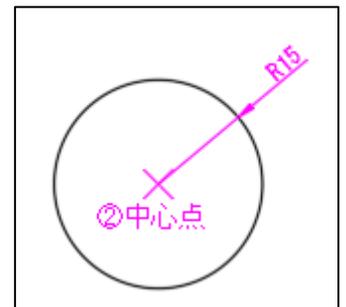
操作手順

練習用ファイル：円の描き方.dwg

I. 中心点と半径で円を描く

オブジェクトスナップの[点]をオンにする。

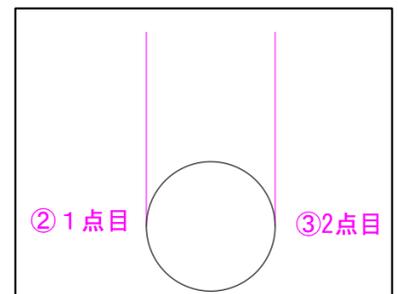
- ① [円]コマンドを選択する。
[円]コマンドの▼をクリックし、メニューの中から[中心、半径]を選択する。
- ② 中心点を指定(クリック)する。
- ③ 半径を指定する。
キーボードで[15]と入力し、[Enter]キーを押す。



II. 2点指示で円を描く

オブジェクトスナップの[端点]をオンにする。

- ① [円]コマンドを選択する。
[円]コマンドの▼をクリックし、[2点]を選択する。
- ② 1点目(端点)を指定(クリック)する。
- ③ 2点目(端点)を指定(クリック)する。



参考

円コマンドは[Enter]で終了する必要はありません。

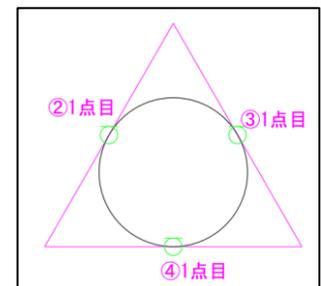
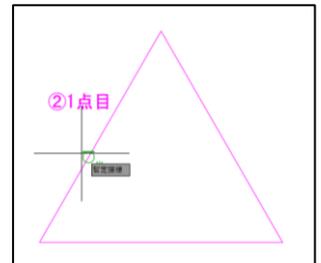
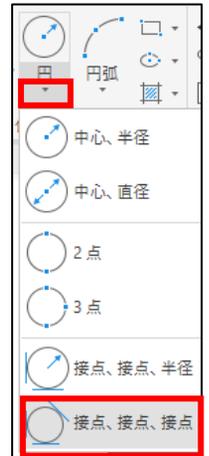
操作手順

練習用ファイル：円の描き方.dwg

III. 接点・接点・接点で円を描く

オブジェクトスナップの[点]をオンにする。

- ① [円]コマンドを選択する。
[円]コマンドの▼をクリックし、メニューの中から[接点、接点、接点]を選択する。
- ② 1点目をクリックして選択する。
三角形の一辺にマウスカursorを近づけるとオブジェクトスナップの接点が表示されます。
- ③ 2点目をクリックして選択する。
三角形の一辺にマウスカursorを近づけるとオブジェクトスナップの接点が表示されます。
- ④ 3点目をクリックして選択する。
三角形の一辺にマウスカursorを近づけるとオブジェクトスナップの接点が表示されます。



※②～③は順不同です。



リボン	ホームタブ→作成パネル→長方形
コマンド	PECTANG(REC)

学習内容

- I. 2点で長方形を描く
- II. 1点とXY座標値を入力し長方形を描く

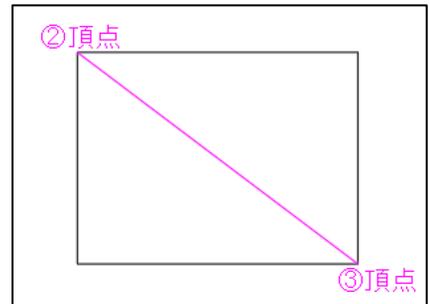
操作手順

練習用ファイル：長方形の描き方.dwg

I. 2点で長方形を描く

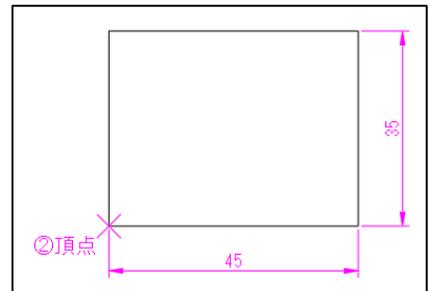
オブジェクトスナップの[端点]をオンにする。

- ① [長方形]コマンドを選択する。
- ② 頂点を指定(クリック)する。
- ③ 対角の頂点を指定(クリック)する。



II. 1点とXY座標値を入力し長方形を描く

- ① [長方形]コマンドを選択する。
- ② 頂点を指定(クリック)する。
- ③ 相対座標を入力する。
キーボードで[45, 35]と入力し、[Enter]キーを押す。



参考

※相対座標は+方向と-方向があります。

画面左下のucsアイコンの方向がそれぞれ+方向になります。

逆側は-方向になります。

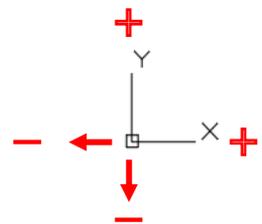
また、数値入力は半角で入力します。

※相対座標の入力

ダイナミック入力がオフの場合は、最初に[@]が必要になるので、注意してください。

ダイナミック入力がオン→X座標, Y座標

ダイナミック入力がオフ→@ X座標, Y座標





リボン	ホームタブ→作成パネル→ポリライン
コマンド	PLINE

学習内容

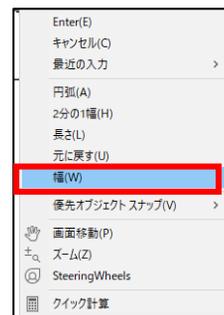
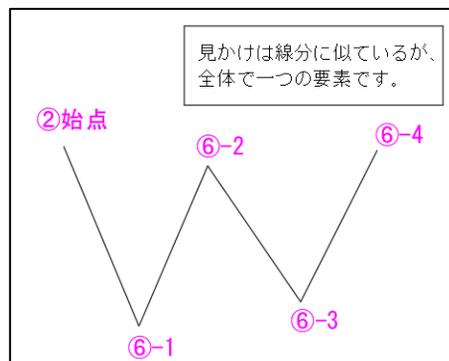
- I. 幅 = 0 で一定幅のポリラインを描く
- II. 幅 = 2 で一定幅のポリラインを描く

操作手順

練習用ファイル：ポリラインの描き方.dwg

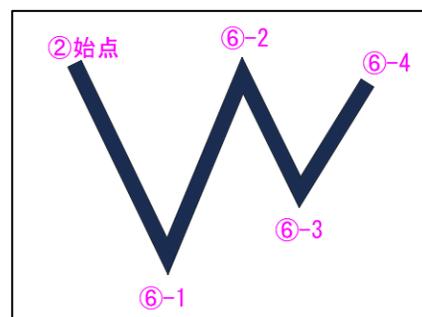
I. 幅 = 0 で一定幅のポリラインを描く

- ① [ポリライン]コマンドを選択する。
- ② 始点を指定(クリック)する。
- ③ [幅]オプションを選択する。
右クリックして表示されるメニューから、[幅]を選択する。
- ④ [始点での幅を指定]する。
キーボードで[0]を入力し、[Enter]キーを押す。
- ⑤ [終点での幅を指定]する。
キーボードで[0]を入力し、[Enter]キーを押す。
- ⑥ マウスで、次の点を指定(クリック)し、ポリラインを描く。
- ⑦ [Enter]キーを押して終了する。



II. 幅 = 2 で一定幅のポリラインを描く

- ① [ポリライン]コマンドを選択する。
- ② 始点を指定(クリック)する。
- ③ [幅]オプションを選択する。
右クリックして表示されるメニューから、[幅]を選択する。
- ④ [始点での幅を指定]する。
キーボードで[2]を入力し、[Enter]キーを押す。
- ⑤ [終点での幅を指定]する。
キーボードで[2]を入力し、[Enter]キーを押す。
- ⑥ マウスで、次の点を指定(クリック)し、ポリラインを描く。
- ⑦ [Enter]キーを押して、終了する。





リボン	ホームタブ→作成パネル→円弧
コマンド	ARC

学習内容

- I. 3点指示で円弧を描く
- II. 始点、中心、角度で円弧を描く
- III. 始点、中心、終点で円弧を描く

操作手順

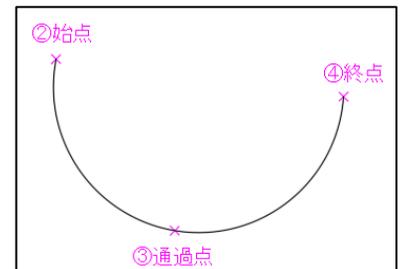
練習用ファイル：円弧の描き方.dwg

参考

円弧は左回りで作図されます。

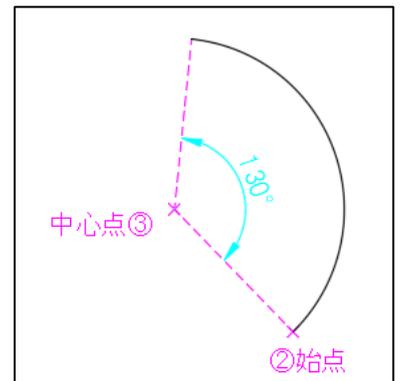
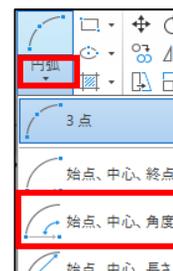
I. 3点指示で円弧を描く

- ① [円弧]コマンドを選択する。
[円弧]コマンドの▼をクリックし、メニューの中から[3点]を選択する。
- ② 始点を指定(クリック)する。
- ③ 通過点を指定(クリック)する。
- ④ 終点を指定(クリック)する。



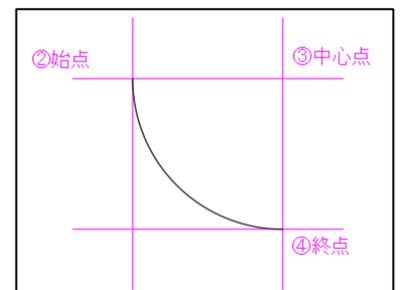
II. 始点、中心、角度で円弧を描く

- ① [円弧]コマンドを選択する。
[円弧]コマンドの▼をクリックし、メニューの中から[始点、中心、角度]を選択する。
- ② 始点を指定(クリック)する。
- ③ 中心点を指定(クリック)する。
- ④ 角度を指定する。
キーボードで[130]と入力し、[Enter]キーを押す。



III. 始点、中心、終点で円弧を描く

- ① [円弧]コマンドを選択する。
[円弧]コマンドの▼をクリックし、メニューの中から[始点、中心、終点]を選択する。
- ② 始点を指定(クリック)する。
- ③ 中心を指定(クリック)する。
- ④ 終点を指定(クリック)する。





リボン	ホームタブ→作成パネル→長方形→ポリゴン
コマンド	POL

学習内容

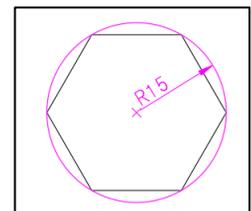
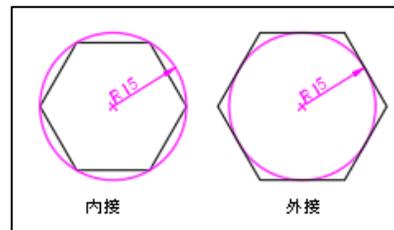
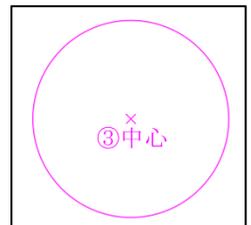
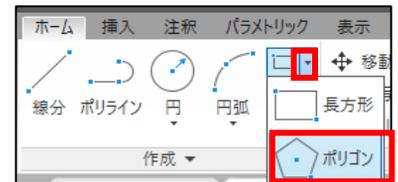
- I. 中心位置とその円に内接する多角形を描く
- II. 一辺の長さを入力して多角形を描く

操作手順

練習用ファイル：ポリゴンの描き方.dwg

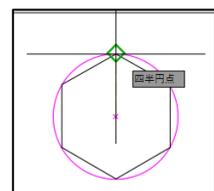
I. 中心位置とその円に内接する多角形を描く

- ① [ポリゴン]コマンドを選択する。
[長方形]コマンドの▼をクリックし、[ポリゴン]を選択する。
- ② エッジ(辺)の数を入力する。
キーボードで[6]を入力し、[Enter]キーを押す。
- ③ 円の中心を指定(クリック)する。
- ④ [内接(I)]または[外接(C)]を選択する。
右クリックして表示されるメニューの中から[内接(I)]を選択する。
- ⑤ 円の半径を指定する。
キーボードで[15]と入力し、[Enter]キーを押す。



参考

※円の四半円点をクリックして選択すると向きを変更して描くことができます。



- I. 中心位置とその円に内接する多角形を描く
- II. 一辺の長さを入力して多角形を描く

操作手順

練習用ファイル：ポリゴンの描き方.dwg

I. 一辺の長さを入力して多角形を描く

直交モードをONにする。

- ① [ポリゴン]コマンドを選択する。
[長方形]コマンドの▼をクリックし、[ポリゴン]を選択する。
- ② エッジ(辺)の数を入力する。
キーボードで[6]を入力し、[Enter]キーを押す。
- ③ オプションから[エッジ]を選択する。
右クリックして表示されるメニューの中から[エッジ(E)]を選択する。
- ④ 任意の点を指定(クリック)する。
- ⑤ マウスで方向を指定し、長さをキーボードで入力する。
カーソルを水平右方向に合わせ、キーボードで[15]と入力する。

